

平成 24 年 1 月 19 日

地域果樹振興対策会議 御中

広島県果樹振興対策会議

## かんきつ類寒害緊急対策について（第 2 報）

広島地方気象台発表の週間天気予報によると、1 月 24 日（火）～25 日（水）にかけて広島市内の最低気温が  $-3^{\circ}\text{C}$  になることが予想されています。

来週始めから冬型の気圧配置が強まり、気温が平年よりかなり低くなる見込みです。

生産者に対し、次の事項について指導を徹底してください。

- 1 デコポン・甘夏・レモン・はるかは採収（特に外成り果）し、採取日と園地ごとに仕分けて貯蔵する。
- 2 予措・貯蔵中の果実については、冷気の進入を防ぎ、低温に遭わないように管理する。  
室温が  $2^{\circ}\text{C}$  以下になる時は、毛布の被覆や暖房機等により保温する。
- 3 かん水施設については、機器の破損防止のため、水抜きなどをする。
- 4 凍結被害の恐れがある果実については、食味や果肉の状態を確認し、苦味やス上がりの混入に注意して出荷する。